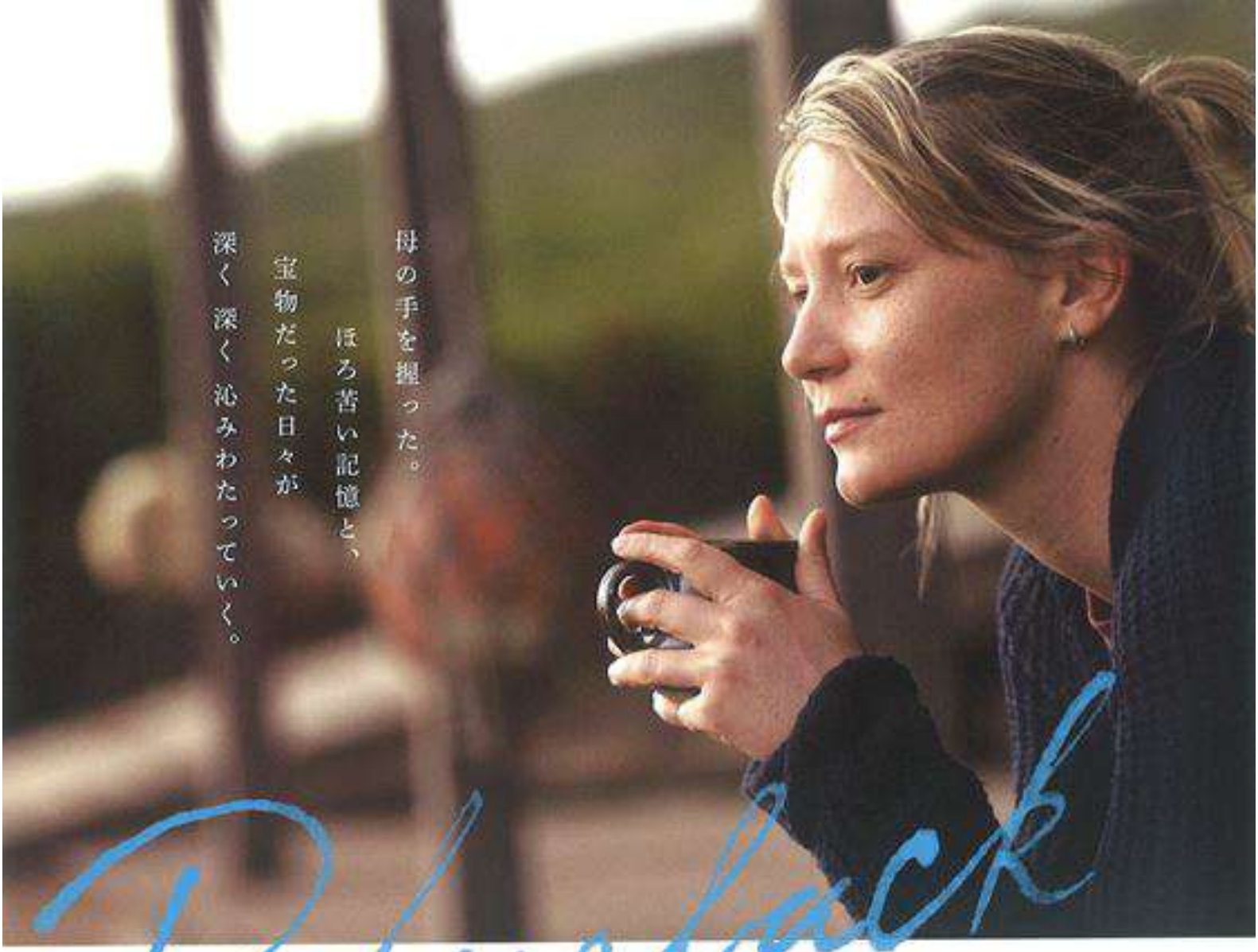


Blueback

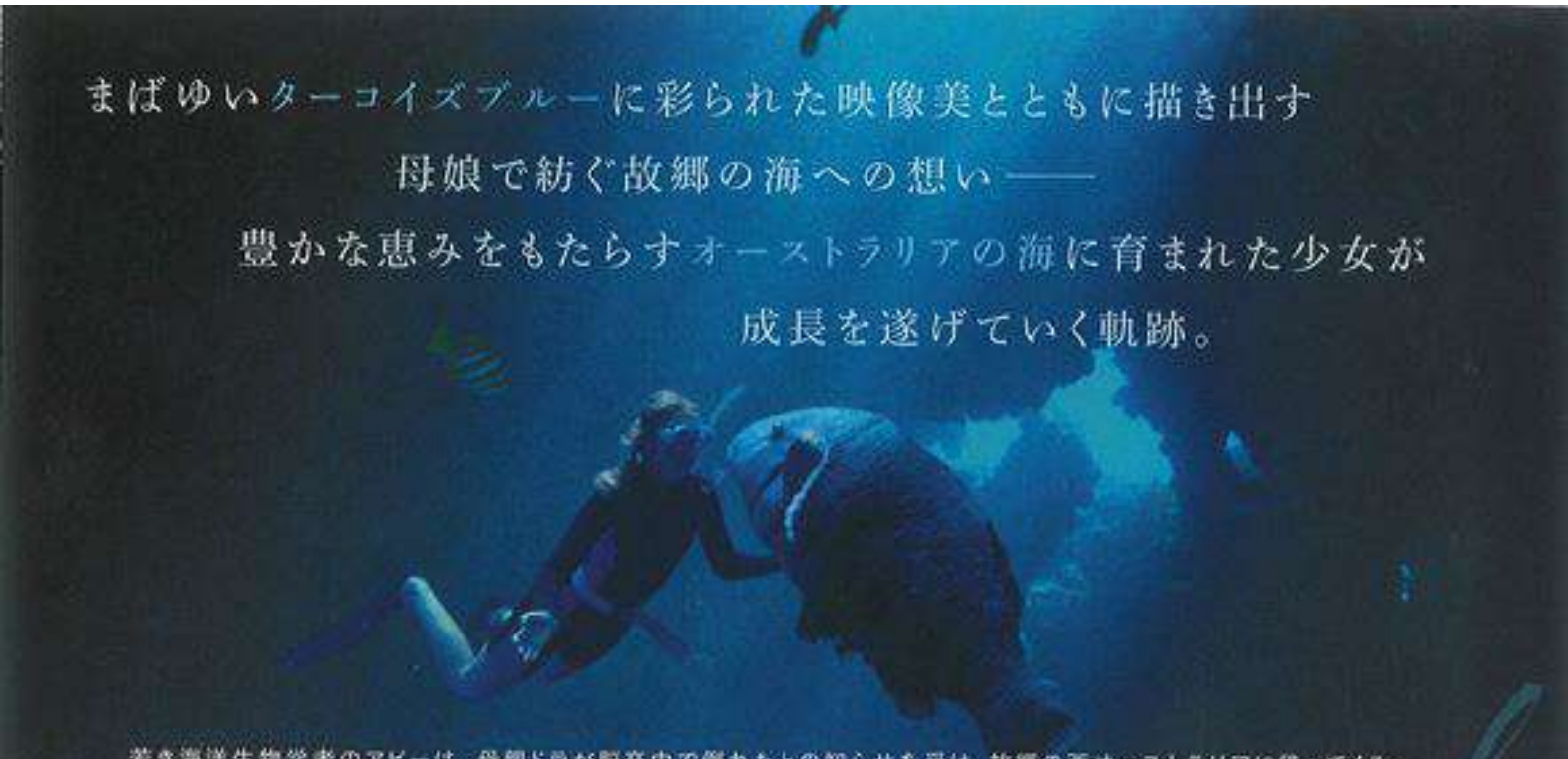
ブルーバック
あの海を見ていた



オーストラリアの人里離れたのどかな入り江。故郷の海を守る母ドラの背中を見て育った海洋生物学者のアビー。
母から受け継いだ大切なものと、忘れかけていた〈秘密の友達〉とは――

監督・脚本：ロバート・コノリー　原作・脚本協力：『ブルーバック』ティム・ウィントン（小竹由美子 訳／あすなろ書房刊）　出演：ミア・ワシコウスカ、ラダ・ミッチェル、イルサ・フォグ、アリエル・ドノヒュー、リズ・アレクサンダー、エリック・バナ
2022年／オーストラリア／英語／スコープ／カラー／5.1ch／102分　原題：BLUEBACK　日本語字幕：栗井和子　配給：オーストラリア大使館　提供：キングレコード　配給：エスパース・サロウ

まばゆいターコイズブルーに彩られた映像美とともに描き出す
母娘で紡ぐ故郷の海への想い――
豊かな恵みをもたらすオーストラリアの海に育まれた少女が
成長を遂げていく軌跡。



若き海洋生物学者のアビーは、母親ドラが脳卒中で倒れたとの知らせを受け、故郷の西オーストラリアに帰ってくる。
美しい海を一望できる実家で口がきけなくなったドラを世話するアビーは、この家で過ごした少女時代に想いを馳せていく――。
8歳の誕生日にロバーズヘッドという入り江に初めて潜り、巨大な青い魚の"ブルーバック"と出逢った宝物のような体験。
そして環境活動家だったドラから、豊かな恵みをもたらしてくれる海の素晴らしさを教わったこと。
ドラの背中を見て育ち、海に魅了されたアビーが忘れかけていた大切なものとは何か。
かけがえのない日々を回顧し、アビーは自らの原点を見つめ直していくのだった……。

『渇きと偽り』のロバート・コノリー×ミア・ワシコウスカ
オーストラリアの実力派監督&スター俳優が結集!

監督はクライム・サスペンス『渇きと偽り』が好評を博したロバート・コノリー。97年に出版されたティム・ウィントンの原作小説に魅了され、長らく映画化を熱望してきたコノリーにとって、本作はその夢を叶えたプロジェクトとなった。国際的に活躍するオーストラリアの実力派キャストによるアンサンブルも見逃せない。アビーを演じるのは、『アリス・イン・ワンダーランド』で脚光を浴びたのち、ジム・ジャームッシュ、パク・チャヌク、デヴィッド・クローネンバーグといった名だたる巨匠、鬼才の作品に出演してきたミア・ワシコウスカ。母との絆、自然との結びつきを心の支えに、よりよき未来をたぐり寄せようとするアビーの心模様を繊細に表現した。そして『サイレントヒル』のラダ・ミッチェルがバイタリティ溢れる母ドラを演じ、コノリー監督の前作『渇きと偽り』で主演・プロデューサーを務めたエリック・バナが、母子と心を通わせる漁師マッカ役で登場する。さらに8歳と15歳のアビーをそれぞれ演じたふたりの新星、アリエル・ドノヒューとイルサ・フォグが、映画にみずみずしい躍動感を吹き込んでいる。



監督・脚本：ロバート・コノリー　原作・脚本協力：『ブルーバック』ティム・ウィントン（小竹由美子 訳／さ・え・ら書房刊）
出演：ミア・ワシコウスカ、ラダ・ミッチェル、イルサ・フォグ、アリエル・ドノヒュー、リズ・アレクサンダー、エリック・バナ
2022年／オーストラリア／英語／スコープ／カラー／5.1ch／102分　原題：BLUEBACK　日本語字幕：横井和子
後援：オーストラリア大使館　提供：キングレコード　配給：エスパース・サロウ

ブルーバック
あの海を見ていた

©2022 ARENAMEDIA PTY LTD, SCREENWEST (AUSTRALIA) LTD AND SCREEN AUSTRALIA

文部科学省選定（青年、成人向き）

@bluebackjp　blueback.espace-sarou.com